



※資料について
全ての資料があるわけでは
ありません。画面(スライ
ド)の右上に赤い△印が
あるもののみです。

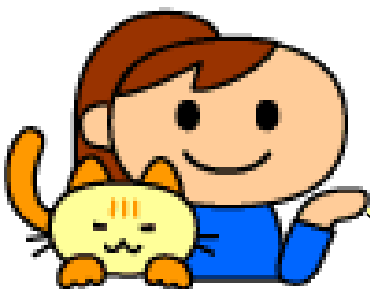
「認知症の “人の気持ち”」

～ 思いを理解してかかわる～

(専門職向け)



竜王町 認知症地域支援推進員 山添明美



家族を支えるってことは、
家族の悩みに応えること！
あなたは**家族に聞かれたら**
応えられますか？

認知症の基礎知識



認知症の人って、とても
数が多いって聞いたんだけど、
実際に日本中には何人ぐら
いいるの？

なんのために寄り添うの？

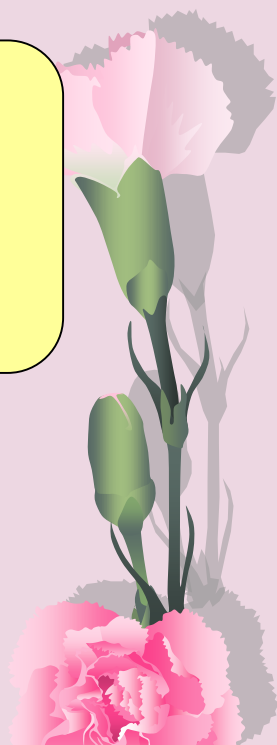
❁ 認知症の“人”に「安心」してもらうため。

❁ 「安心」:「心」が「安らぐ」

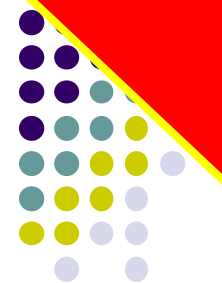
本人は今、どんな思い？

❁ そのためには、なによりも

❁ **相手（認知症の“人”）の心を
理解することが大切！！**



認知症ケアの大事な視点



① 「出来ること探し」、

そのためには

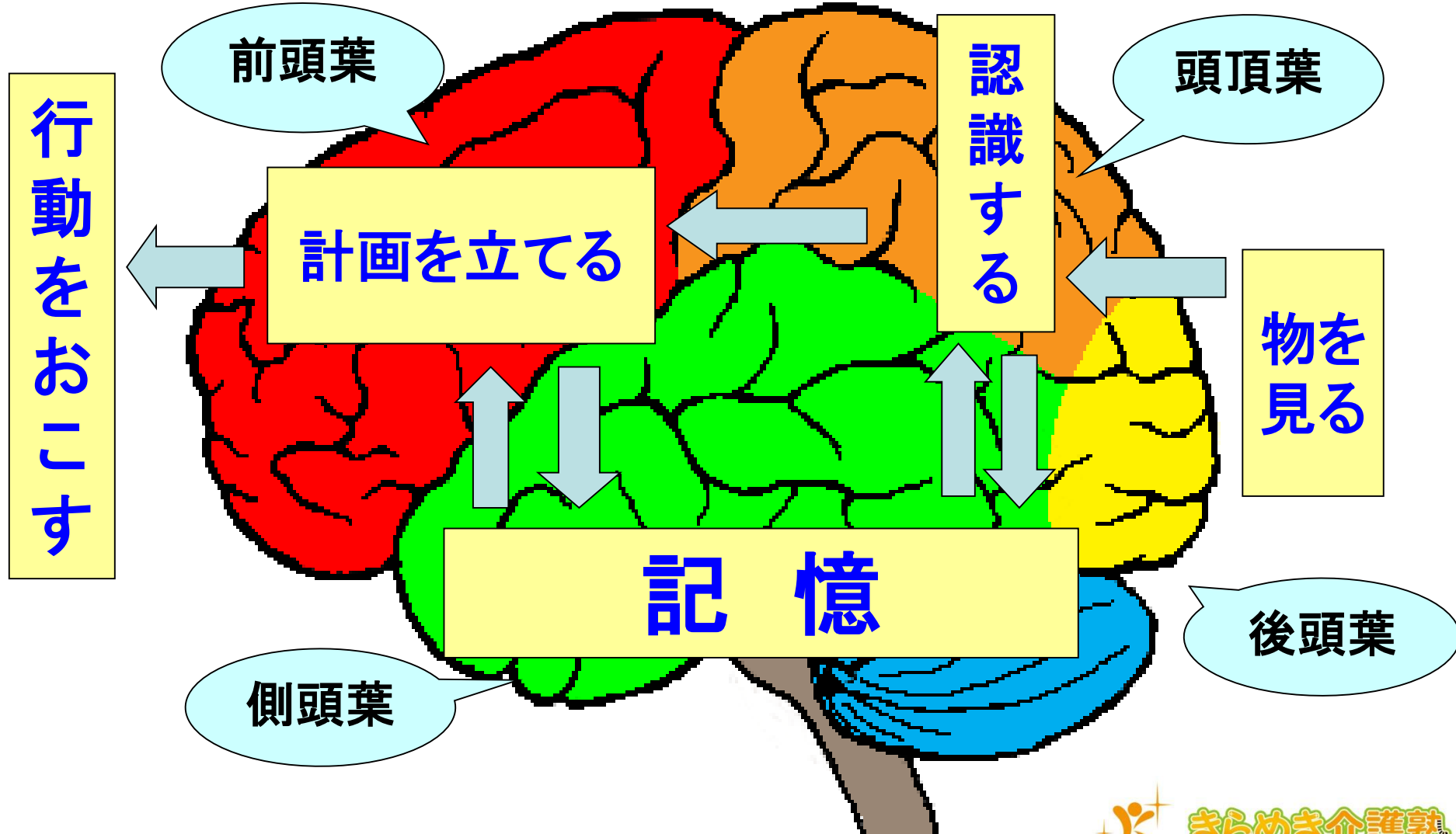
② 「相手をよく見る」こと！

見る = 「認知症（疾患）」と「人」

2つの視点で考えること！

大脳の働き

～私たちは頭の中でこんな風に考えています～



代表的な4つの認知症

☆脳血管性認知症（1～2割）

→脳の細胞に栄養や酸素が行き渡ら
なくなり脳細胞が死んでしまう

☆アルツハイマー型認知症（5～6割）

☆レビー小体型認知症（1～2割）

☆前頭側頭型認知症（1割）

→脳の細胞がゆっくり死んでいく
変性疾患



認知症（アルツハイマー型） っていったい何？



「認知症は、

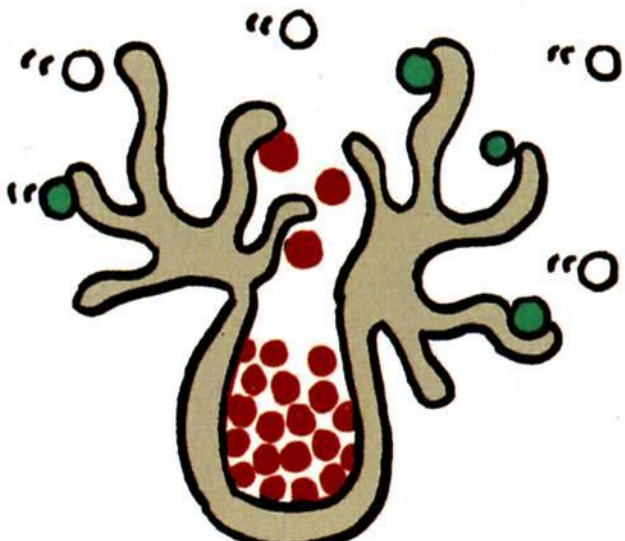
脳に起きた変化によって、

記憶障害（もの忘れ）などがおこり

日常生活をおくることが

困難になっている状態」

記憶障害って！？



若い時

インギンチャク＝記憶の貯蔵庫（海馬）

老化すると

認知症になると
（初期）



●

大切な情報

●

関心のある
情報

○

無駄な情報

認知症の進行を遅らせる二つのポイント

薬

- ①アリセプト ②レミニール ③メマリー
④リバスタッチパッチ／イクセロンパッチ

この薬を使うことで進行を止めることは出来ないが、進行をゆるやかにすることが出来ると言われています…

→だから早期発見・早期治療が大事！

2割

薬と関わり、どっちがより効果的！？

ストレスを減らす

「焦り」や「不安」などのストレスは
病気を進行させる大きな要素と言われる先生も。

→私たちが「適切な関わり」をすることで
ストレスが減らせる。

8割

アルツハイマー型認知症の定義



中核症状(認知機能障害)

- 1、記憶の障害 →
- 2、次のうちひとつ以上がみられる ↑
失語・失認・失行・実行機能障害
- 3、1・2の障害により、仕事・社会活動
・人間関係が損なわれる
- 4、意識が清明であること
- 5、病歴や検査から脳の器質性変化がある

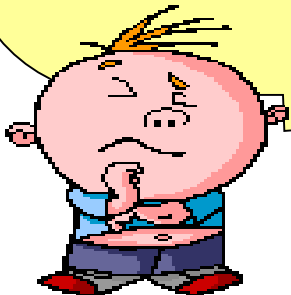
(アメリカ精神医学会の診断統計マニュアルⅣ (DSM-Ⅳ) より)

アルツハイマー型認知症の中核症状 (認知機能障害)

「中核症状」というのは、
認知症になると出てくる症状のこと。

①記憶障害、②失認、③失行、④失語
⑤実行機能障害のほか

⑥見当識障害、⑦理解力・判断力の低下
などがあります。



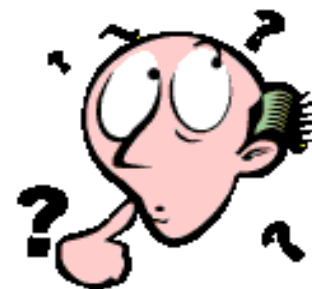


失認・失語・失行・実行機能障害

①失認：目は見えてるのに、
それが何かが分からない。

②失語：名前が出てこない。あれ・それなどの
曖昧な表現になる。

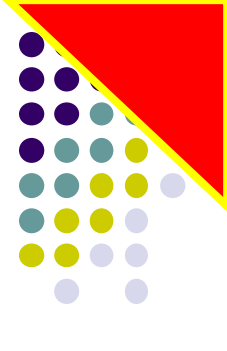
③失行：手や足は動くのに、どうするのか、
どうしたらいいのかわからなくなる。



④実行機能障害：手順がわからなくなる。



見当識の障害



- ここがどこだかわからない？（場所）
- 今が何時頃かがわからない？（時間）
- あなたが誰だかわからない？（人）

問題です！

①場所 ②時間（曜日） ③人

最初にわかりにくくなるのはどれでしょう？

どうしてこの順番で
わからなくなるの？



認知症の**行動**・**心理**症状（BPSD）

「行動・心理症状（BPSD）」は今まで…
問題行動って言われていました。

- ①放尿、②異食、③徘徊、
④暴言、⑤暴力、⑥不潔行為
⑦焦躁、⑧不安 など

介護している私たちが困ってしまうことで、
ほかにもたくさんあります。



でも最近は認知症の方はこんな風に言われています



認知症になると・・・

何もわからなくなるのではなく、
わかりにくくなるだけ。

わかることもたくさんあります

- 昔(痴呆): **何もわからなくなった人**
→だから**問題行動**(行動・心理症状)を
起こすんだ。
- 今(認知症): **わかることもたくさんある人**
→だから、**行動・心理症状**(問題行動)を
起こしてしまう。



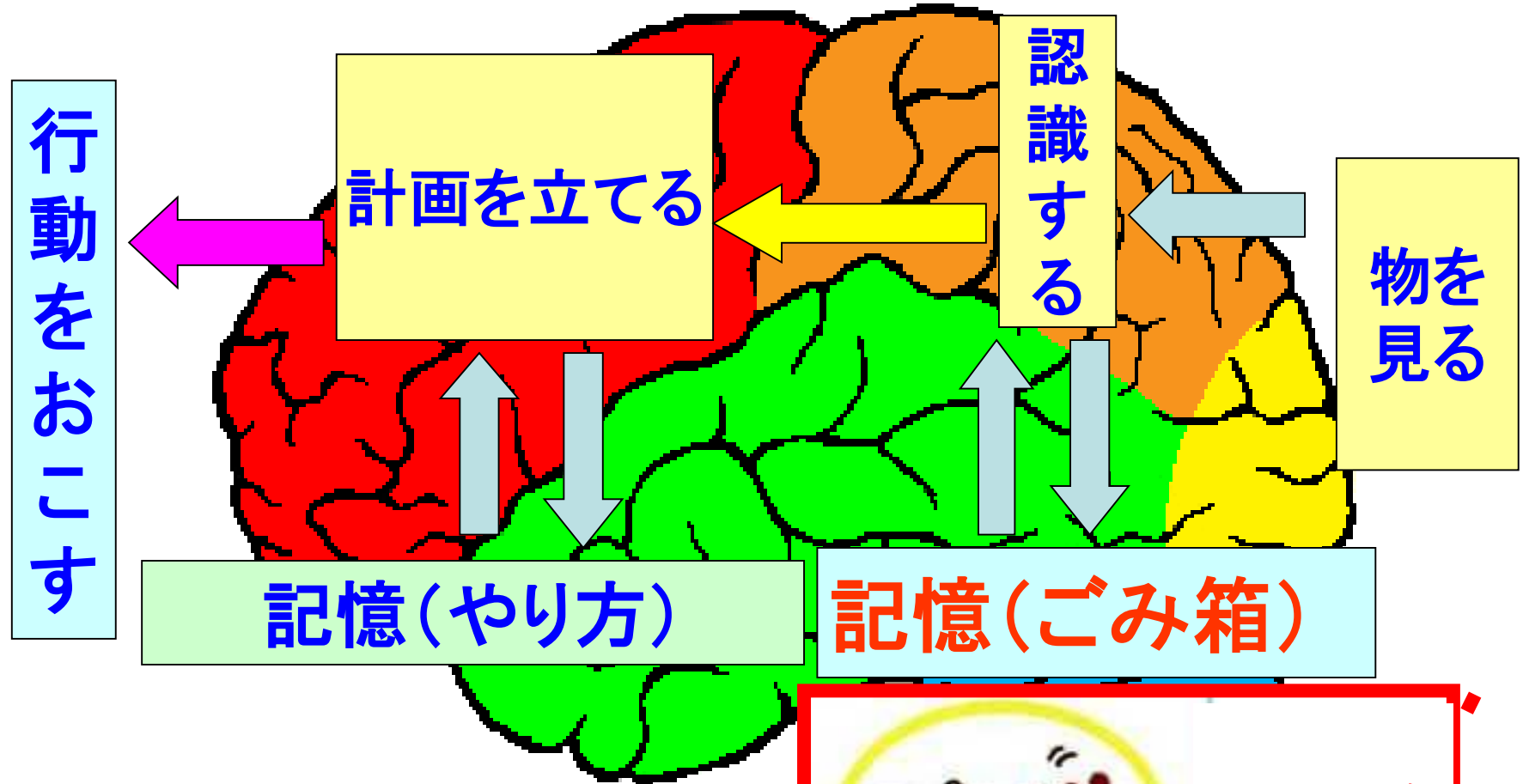
クリスティン・ブライデン氏は このように行動・心理症状 (問題行動)を説明しています

- 介護者にとっての問題行動は、
認知症高齢者にとっては「適応行動」である
- 私たちは「環境」に適応しようとしている、
その「環境」はまわりが作り出したものである
- その人の要望に沿って「環境を改善する」、
それが私にとって理想的なケアです

まわり＝認知症じゃない、皆さん

関わり方、改善してくださいね！ 声のかけ方、改善してくださいね！

なぜ、ごみ箱におしっこするの？



専門職として関わるって！？

目の前の人の【**想い**】を、そして
【**気持ち**】を理解することで…

相手の見方が変わってくることも。



《**病気の理解**》はもちろん大事。

でも同じくらい大事なのが…

《**”ひと“を理解する**》視点なのです

クリスティン・ブライデン氏は こんなこともお話されました。

- 非常に簡単なこと、例えばシャワーの温度調節といったことが、私には全く出来ないのです。
- お湯と水の2つの蛇口があって、
- それぞれ違う方向にひねらなければいけないでしょ。
- そのうち、どちらがお湯で、どちらが水かを忘れてしまうのです。
- 些細なことが、毎日大変なのです。



専門職として関わるって！？

上手く出来なくなったから介助！ではなく、
環境を整えることで、自分で出来るようになる人はたくさんいます。



困った人を助ける！これが私たちの仕事！？

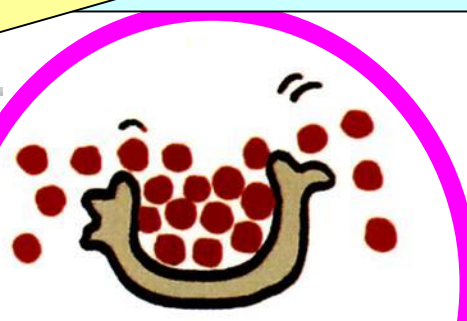
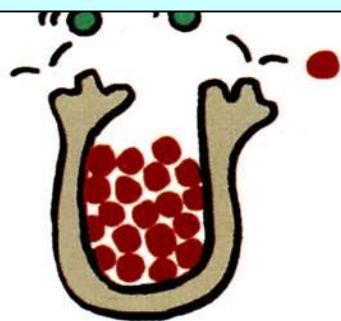
記憶障害って！

認知症になると…
新しいことを忘れてしまう。
でも、昔のことは覚えてるし
まだまだ出来るんです！

●
大切な情報

●
関心のある
情報

○
無駄な情報



認知症になると
覚えられない

進行すると、覚えていた
ことを忘れてしまう

クリスティン・ブライデン氏は こんなこともお話されました。

- 私たちの心を読みとり、何が出来るか
考えてケアするようにしてください。



- 痴呆（認知症）の人から言葉は出てきま
せんが、顔の表情などから、相手が何を
伝えようとしているのか、くみ取ってあげ
てください。

アルツハイマー型認知症になると 記憶障害が原因で・・・

- ご飯を食べたのに食べてないと言ったり
- 同じことを何回も話したり、聞いたり
- トイレ以外の場所でおしっこをしたり
- 食べられないものを食べたり
- 服を上手に着れなかったり
- お風呂の準備が出来なかったり
- 洗濯機や炊飯器がうまく使えなかったり

いろんなことをするかもしれません。

- でも本人は決して「間違っただけをしよう」
とか「誰かを困らせてやろう」なんて、思っ
てやっているのではないのです。

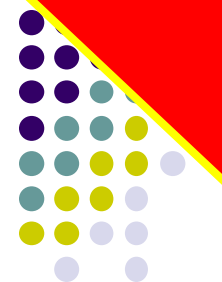


「記憶障害」って、単にさっき
した事を忘れるだけではないんです。
私たちは常に「記憶」を頼りにして
生活を送っています。



「わからなくなった」わけではなく、
「わかりにくくなった」だけ。
その中で、目の前の環境に適応し
ようと一生懸命考え、自分なりに
正しいと思うことをしているのです

認知症介護のポイント



認知症介護の実践には

「認知症の理解（知識・関わりetc）」に加え

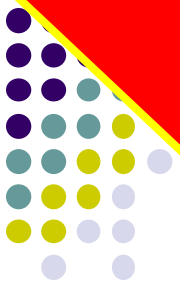
相手の思いを汲み取る（アセスメントする）ために

「観察力」と「想像力（創造力）」が必要であり

そしてなによりも

目の前の一人の「人を理解する」ことで
適切な関わりができるのです。

クリスティン・ブライデン氏は
こんなこともお話されました。



**痴呆（認知症）の人の
気持ちがわからない！
と、あきらめず、
時間をかけて、
理解してほしい…。**

